

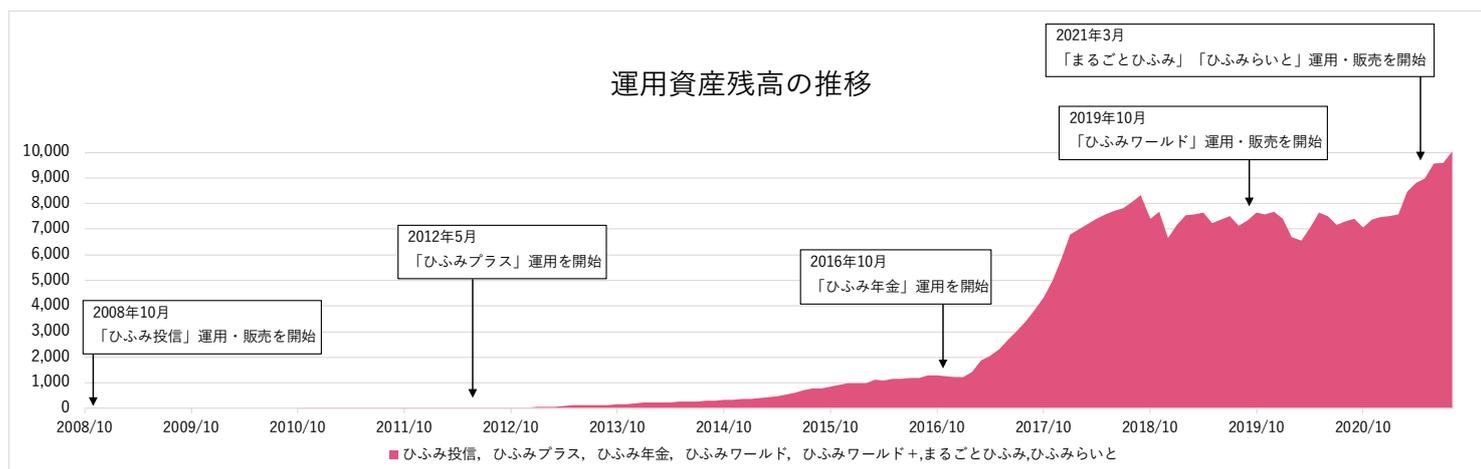
「ひふみ」シリーズ運用資産残高 1兆円突破のお知らせ

2021年9月1日

レオス・キャピタルワークス株式会社

投資信託「ひふみ」シリーズを運用するレオス・キャピタルワークス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：藤野 英人、以下「当社」）は、2021年8月31日、投資信託「ひふみ」シリーズの運用資産残高が1兆円を突破いたしましたので、お知らせいたします。

■ 「ひふみ」シリーズ運用資産残高1兆円突破までの推移 ■



【最高投資責任者・藤野英人のメッセージ】

2008年より「ひふみ投信」の運用を開始し、2019年には海外株へ投資をする「ひふみワールド」を、そして2021年には債券を組み入れたバランス型ファンド「まるごとひふみ（※1）」「ひふみらいと」を新たに立ち上げました。たくさんのお客様からご愛顧をいただき、この度、「ひふみ」シリーズの運用資産残高が1兆円を突破いたしました。ETFを除く公募株式投資信託で1兆円を取り扱っている運用会社は、国内では当社を含めて15社のみと思われます（※2）。改めて、お客様、販売パートナーならびに取引先の皆様に心より御礼申し上げます。

「ひふみ」という名前は「日を踏む」、「一、二、三（ひい、ふう、みい）」と歩いていく、また「火風水土」の4大要素に人の「心」を足して世界となすことを表しています。お客様と、そして社会と共に歩み、投資を通じて明るい世の中にしていきたいという想いが、「ひふみ」に込められています。

「ひふみ」シリーズがお客様のご要望や不安に応えることのできる資産形成・金融商品のスタンダードに、そして未来を育む国民ファンドとなることを目指し、引き続き全力を尽くしてまいりますので、これまでと同様に変わらぬご愛顧やご支援を賜りますようお願い申し上げます。



※1「まるごとひふみ」は「まるごとひふみ 15」「まるごとひふみ 50」「まるごとひふみ 100」の総称です。「まるごとひふみ 100」は実質的に債券を組み入れません。

※2 投資信託協会のデータを基に当社で集計。集計対象：公募株式投資信託(除く ETF)。2021年7月末時点で、ETFを除く公募株式投資信託の運用資産残高が1兆円以上であった運用会社が14社であったことからの推計。

【ご注意】ニュースリリースの内容は開示時点における情報を基に作成しており、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。投資信託は預金等や保険契約とは異なり、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標に係る変動を直接の原因として、損失が生じることとなるおそれがあります。投資信託毎にリスクや費用等は異なるため、ご購入の際は、事前に投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等の内容を十分にお読みください。

■報道関係よりのお問い合わせ先■

レオス・キャピタルワークス株式会社 経営企画&広報・IR室 桜井、田墨

Tel: 03-6266-0124 mail: pr@rheos.jp 〒100-6227 東京都千代田区丸の内 1-11-1 PCP 丸の内 27F

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 1151 号 一般社団法人投資信託協会会員 一般社団法人日本投資顧問業協会会員